

14 | みどり



現状と課題 ➤ - 横浜を取り巻く状況と課題 -

○公園・動物園の魅力向上

- ・都市公園の数や面積は周辺自治体と比べて非常に多く、身近な公園以外にも多様な公園があります。また、基礎自治体で唯一、3つの動物園を有しています。
- ・子どもの多様な体験の場として、公園のリニューアルや、3つの動物園それぞれの個性を生かした魅力向上が重要です。

○市民が実感できる都市農業

- ・横浜市は大都市でありながら、農業産出額県内第1位となるなど活発な都市農業が行われています。
- ・収穫体験や地産地消の取組など、市民の皆様が農にふれる機会の創出を通じて、横浜の暮らしの魅力を発信すると共に、農を生かした資源循環の取組を進めていくことも重要です。

○身近なみどりの保全と創出

- ・横浜市は大都市でありながら、郊外部を中心に大規模で魅力的なみどり空間を有しています。一方で、都心部においてはみどりの効果や魅力を市民が実感しづらい現状があります。民有地も含めた緑化を推進し、都市環境の改善や景観の向上につなげることが重要です。
- ・シンボル的なみどりの創出を通じて、まちの魅力向上や都市のにぎわいにつなげることも重要です。

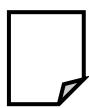
目指す姿 ➤ - 4年後、そして、更に将来にわたって目指すべき姿 -

- ・「公園のまちヨコハマ」の推進や動物園のリニューアルによる魅力向上を進めることで、子どもを中心に多様な体験の場が創出されると共に、都市ブランド力の向上につながっています。
- ・身近に農を実感できる機会が増えることにより、市民の皆様の豊かで潤いのある暮らしを実現しています。また、循環肥料の市内農地での活用など、都市と農地が近接している横浜市の特徴を生かした取組が進められています。
- ・大気や水、土壤などの生活環境の保全に加え、樹林地や河川、海などの自然環境が保全されると共に、市街地でのみどりの創出が進み、市民の皆様が水辺やみどりを身近に感じられています。

政策指標 ➤ -市民の皆様の横浜市での暮らしの意識を表す指標-

身近な自然環境が充実している
まちだと思いますか

68.8%



みどりや公園・動物園の魅力向上、都市農業や農体験に関する個別分野別計画等

横浜市環境管理計画

横浜市水と緑の基本計画

横浜都市農業推進プラン

横浜みどりアップ計画



【関連するSDGsの取組】



2 食糧を
ゼロに



4 質の高い教育を
みんなに



6 安全な水とトイレ
を世界中に



15 生き物の
栖息地を守ろう



17 パートナーシップで
目標を達成しよう

31 公園・動物園

市民の皆様にとって身近な公園で誰もが安心・安全・快適に過ごせるよう、「やさしい公園づくり」や柔軟な運営による公園の一層の活用を進めると共に、子どもの体験活動の機会を創出します。また、都市の中で自然や生き物に触れる場である動物園を3つ持つ都市として、それぞれの園の特性を伸ばし、体験価値を高めます。

公園等での子どもの体験機会の創出数 現状 34箇所 目標 80箇所

市民の動物園に関する満足度 現状 調査中 目標 - %

32 都市農業

都市と農地が近接している横浜市の特徴を生かし、市民の皆様が市内産農畜産物の消費や収穫体験等を通じて、横浜の暮らしの多様性を実感できる機会を創出すると共に、豊かな農のブランディングにより、都市の魅力向上へつなげます。併せて、市内産農畜産物が安定して供給されるよう、その基盤となる営農環境を整備・支援します。

農に親しむ機会があると答えた市民の割合 現状 調査中 目標 - %

市内産農畜産物直売所利用者数 現状 1,520千人 目標 1,540千人

33 みどりの保全と創出

みどりが持つ多面的な機能を最大限発揮することにより、良好な都市環境を生み出すため、郊外部に残された樹林地の保全を進めると共に、都心臨海部においては、再整備する大通り公園をはじめとした、市民や来街者が魅力を実感できる新たなみどり空間を創出すると共に、回遊性を向上することで、まちの魅力を更に高めます。

よこはまのみどりを魅力的と感じる市民の割合 現状 調査中 目標 - %

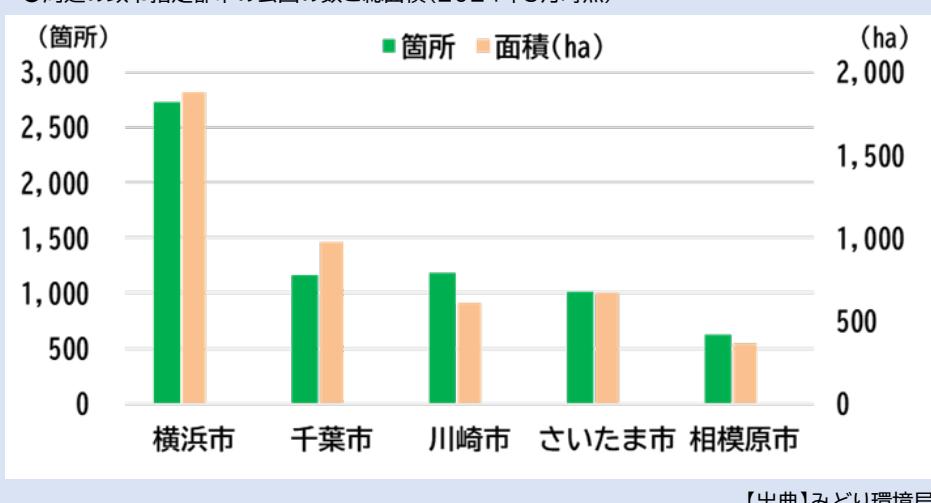
森に親しむ機会の創出数 現状 115回/年 目標 125回/年

都心臨海部の新たな魅力あるみどり空間の創出数 現状 0箇所 目標 3箇所

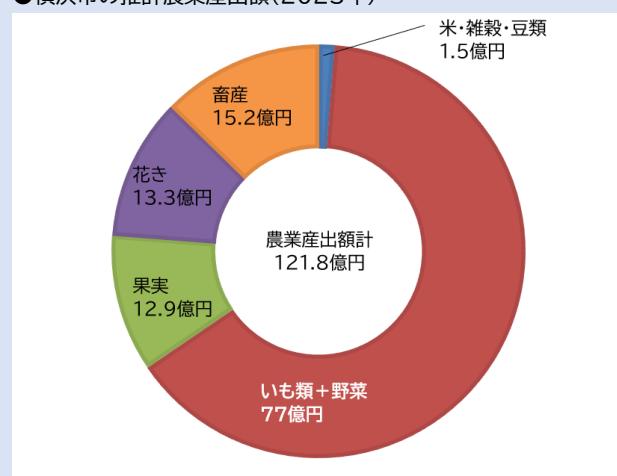
樹林地の保全面積 現状 1132.1ha 目標 36ha/年

【関連データ等】

●周辺の政令指定都市の公園の数と総面積(2024年3月時点)



●横浜市の推計農業産出額(2023年)



●野毛山動物園リニューアル



●森に親しむ機会の創出(市内大学と連携したイベントの実施)



●商業施設での農体験

